

～知っていますか？高速道路ご利用の際の心得～

高速道路は一般道とは違います。走行する際には、十分な事前準備と適度の緊張感が必要です。

スピードの出し過ぎには注意しましょう！

高速道路上の死亡事故が多発しています。

スピードの出し過ぎは事故のもと。自分は大丈夫と過信せず、速度標識に注意して、安全速度で運転しましょう。

※いつもと違う速度規制がされている場合は、近くに異状があると考え注意しましょう。情報板やハイウェイラジオで情報を収集し、進路前方の危険をいち早く察知することが大切です。

渋滞末尾の追突事故に注意しましょう！

お盆時期など交通量の多い時期は渋滞も多く発生します。

十分な車間距離をとり、前方に注意して走行しましょう。

ガス欠・故障トラブルの件数が増加しています

高速道路ではすぐに給油ができません。事前に給油ポイントをご確認ください。また、出発前には車両の点検(オイル・タイヤ・冷却水等)も確実にいきましょう。



居眠り運転注意！ 適度な休憩をとって安全運転を！

2時間に1回は休憩しましょう。疲労や眠気を感じたらSA・PAで休憩を！

後部座席でもシートベルトを着用！（全席着用義務化）

高速道路等の死亡事故で後部座席同乗者の死亡者のうち約半数がシートベルト非着用。全席着用義務となっていますので、後部座席同乗者も必ずシートベルトを着用しましょう！

積荷の落下等による落下物件数が増加しています

出発前や高速道路走行前には必ず積荷の点検をお願いします。

※「故障車・事故・落下物あり」の表示を見たら、速度を落とし注意して走行しましょう。

～高速道路で「人対車」の事故が増えています～

高速道路上で、事故や故障で停止した車の運転手や同乗者が、後方から来た車にはねられ、死亡する事故が増えています。

高速道路は、一般道とは違います。万一、事故や故障が起こったら、後続車両に対する安全措置をとり、ガードレールの外側など道路外の安全な場所に退避しましょう！



【やむをえず高速道路に停車した場合は】

- 三角表示板・発炎筒などで、後続車に対する安全措置をお願いします。
- 非常電話・道路緊急ダイヤル(#9910)で通報し、レッカーなどを専門家に依頼しましょう！
- 後続車の運転手が故障車両等に気付いているとは限りません。故障車両に忘れ物等を取りに戻ることも非常に危険です！

【通行中のお客さまにお願いしたいこと】

- 高速道路を走行中、何らかの障害(事故や故障による停止車両、作業による規制等)を発見したら、すみやかに減速し、注意して走行してください。
- 高速道路には歩行者がいらないと思いがちですが、停止車両のそばや陰に「人」が隠れていることがあります。万一に備えて、危険回避できるよう、注意して走行してください。